

特集2 ハイテク推進セミナー

「ローカル5Gってなに? もうかりまっか!？」

日時:2020年11月16日(月) 10:00~17:00

会場:阪急グランドビル26階 貸会議室 1・2・3

主催 一般社団法人 生産技術振興協会
共催 一般社団法人 大阪大学工業会
後援 大阪商工会議所



〈開会挨拶〉

大阪大学大学院 工学研究科 教授
(一社)生産技術振興協会理事 事業企画委員長
今中 信人

本日はコロナ禍の中、ご参集型セミナーにご参加いただきまして、ありがとうございます。生産技術振興協会は昭和24年に大阪府の認可を受けて発足した大阪大学の関連法人で、非常に古い歴史を持っています。当協会は大阪大学の先生方の研究を事務的な面からサポートさせていただいております。同時に「生産と技術」という雑誌を年4回刊行しておりまして、大学の先生方に配布するとともに、150社の企業にも送付させていただいております。本日は私どもの重要な行事の1つでありますハイテクセミナーとして、「ローカル5Gってなに? ~もうかりまっか!?~」のセミナーを開催させ、今回はテラヘルツのご研究でご専門の斗内先生にご担当していただきました。ご講演をいただくことになった6名の先生方には、誠にありがとうございます。また、今回は後援団体に大阪商工会議所・大阪大学工業会の方々大変お世話になっております。あらためまして御礼を申し上げます。

5Gの「超高速・超大容量・超大量接続・低遅延」

を利用し、5GのアプリケーションとIoTが、われわれの生活やあらゆる産業を一変させるとも言われています。たとえば、車社会では・自動運転、ロボット遠隔操作・リアルタイム操作や危険回避など自動化・効率化による車に関わる交通諸問題を解決し、医療技術では遠隔医療などの新しい利用が可能になります。また自然災害に対し橋梁監視などインフラ老朽化/河川監視など自然災害への対応が可能になります。産業においては、IoTによる店舗スマート化により、お客様の購買動向、天候・催事情報等の分析による調達・在庫の最適化、売上向さらには、冷暖房、冷蔵施設、電気・照明等室内・庫内温度の省エネルギー化、IoTによる工場スマート化により各拠点の生産・稼働情報の一元管理などTechnology5GによるIndustry4.0をベースとしたスマート工場の実現が可能になります。このようなわれわれの生活やあらゆる産業を一変させるとも言われている、本日一日5Gと一緒に学んでゆきたいと思っています。